



To Club Presidents and Secretaries in DISTRICT 2790

# ガバナー月信



2011-12

2011年11月号  
発行 / 2011年11月1日

COPY FOR MEMBERS



## より強力な 魅力あるクラブに

国際ロータリー第2790地区

ガバナー 山田 修 平

カルヤン・バネルジーRI会長が発表した2011-12年度のRIテーマ“Reach within to Embrace Humanity”「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」を実践するためには、クラブが強力であればならないと考えて、地区の方針を「より強力な 魅力あるクラブに」と致しました。

ガバナー公式訪問の際に、説明させて頂いておりますが、より強力なクラブとは、全会員がロータリーに精通していて、毎週の例会を厳粛に開催していることだと考えています。ロータリー・クラブの例会ですから、ロータリーについて様々な面から全会員で検討して頂きたいと考えています。ロータリーは親睦を大切にしています。しかし、親睦オンリーではロータリー・クラブとは言えないと思います。

全会員がロータリーに精通してこそ、RI理事会等から発信される様々な事項を、各クラブで実施するかどうか検討出来ると思います。RI理事会から発信される事項は、殆どが推奨事項です。これらの推奨事項をクラブで採用するかどうか

かは、各クラブに任されています。推奨クラブ細則は、あくまで推奨です。この細則に示されている事項は、一定の制限はありますが、全てクラブで改正できます。

この中の一つに委員会構成があります。クラブ・リーダーシップ・プラン（CLP）は、推奨クラブ細則に示されている5つの委員会構成にすることだと思っておられる会員が大変多いように感じます。CLPは委員会構成を変更する事ではありません。五大奉仕部門を基礎とした、従来の委員会構成でも勿論構いません。CLPは、クラブの長期計画を全会員参加の下に立案し、この長期計画と調和した年次目標を設定し、地区とのコミュニケーションを図り、将来の指導者育成を図り会員間の親睦を更に深めること等が挙げられています。詳しくは手続要覧をご覧頂きたいと思ひます。

皆様のクラブがCLPのエキスを実施し、より強力な、魅力あるクラブになるようにお祈り致します。



国際ロータリー第2790地区

ガバナー事務所: 〒292-0806 木更津市請西東1-5-4 TEL:0438-72-2790 FAX:0438-72-2794

E-mail 11-12gov@rid2790.jp URL <http://www.rid2790.jp>



## 群れない 慣れない 頼らない

ロータリー財団委員会  
委員長 川原 勝壽

嘗てこれほど、私の心を揺り動かした言葉があったらうか。

『群れない！ 慣れない！ 頼らない！』

(画家・堀文子、93才)

堀文子の生きざまを一言で表すものだ。

画壇に背を向け、権威に媚びへつらおうとしなかった青木繁に共通するものがあるような気がした。夭折の画家・青木繁は私の最も好むところだが、ここでは寄り道はできない。

実は、月信原稿の締め切りを明日に控えた敬老の日、既に書き上げていた原稿を反故にしてまで、伝えなければならぬという気にさせた言葉であった。言葉とは、言霊（ことだま）の意なり。その言霊に揺り動かされて、ロータリーを論じてみようと思いついた。

私は、孤高が好きだ。自身がそうであるという訳ではない。孤高は、群れることを嫌う。

群れるという心理を分析してみた。群れて、同じ意見の人がいると妙に安心する。云うならば、同病相憐れむ、或いは、傷をなめ合う、という社会心理の表れだろう。

妙に群れすぎるきらいが、社会に横行している。ロータリーとて、その例外ではない。

親睦を表看板にして、群れることを正当化することがありはすまいか。親睦は、相手を尊重することが根底にあって成り立つ。個性を尊重すればするほど、節度をもって接する事が要求される。

現状は、孤高を好む者達には、いかにも住みづらいロータリーになってはいないだろうか。

慣れは、事故を誘発する、組織にあっての慣

れは、衰退を約束する。なれ寿司（川魚を塩と米飯で発酵されたもの）のように、醗酵し、変質することによって美味を益すようなものであれば、大歓迎だが。

土光臨調で名を馳せた土光敏夫氏は、東芝の社長時代、年頭の挨拶で、毎年のように「今年は、我が社にとって過渡期である。」と訓示されたそうである。慣れを排除することが肝要と云いたかったのではないか。

国際ロータリーそしてロータリー財団は、慣れから来る組織の疲弊を回避しようといろいろな改革を推進している。このことを捉えて、国際ロータリーの変節と云うのは、大袈裟に過ぎよう。

最後に、頼らない！である。

ロータリアンには、各人各様のロータリー観を持つことが許される。決して、自分のロータリー観を押しつけてはならない。何故なら、ロータリーに対する考え方は、日に日に代わっていくものであり、日々成長するものだから。

ロータリー観をもつにあたり、先人がこう言ったから、先輩の教えがああだとか、著名な方の書物にそう書かれたものだからと、講釈をたれるのは止めようではないか。書かれた時点、話された時点で、その思考は止まっているものだから。

あなたはどうか考えるか、そのことを人は知りたがっている。頼らない、自前の脳で考える、それが思索だ。自分の頭で考える思想家になろう。

1906年、岡倉天心は『茶の本』で、「世界は利己主義と俗悪趣味の闇に漂っている」と喝破した。1905年にロータリーを立ち上げたポールハリスと相通ずるものを感じる。幸せなあなたに！世界でよいことをするために、幸せのお裾分けを！



## 社会奉仕プロジェクトに 補助金を！

補助金小委員会  
委員長 宇佐見 透

地区補助金小委員会は、各クラブ単位で企画されている社会奉仕活動に対しその事業費の一部を補助させて頂く為の委員会です。本年度も前年、織田年度の3月末日に25,000ドルの申請を行いました。この財源を基に、4月の地区協、8月のセミナー等でお伝えしたように、9月末日をもって今年度の申請受付を終え、10月の財団委員会で皆様からの申請内容を確認検討し、出来るだけ早く申請クラブに送金致し、事業の実行に役立てて頂こうと思っています。その際にご注意願いたいのは、計画事業を終えられた時点での報告書提出が義務付けられており、その報告内容に人道的でないとか、用途に不正があると判断された場合、クラブ責任で支援金全額を返還せねばならないという点です。対象事業は11-12年度の事業であれば既に実行済みであっても応募可能です。

最終報告書を作成する関係から2012年3月頃迄に終了される事業に限らせて頂きます。当委員会は、皆様の寄付による資金ですから、なるべく多くのクラブに平等に、広く、有効にお使い頂けるようにお手伝い出来ればと考えております。この文を読まれる11月には既に今年の申し込みを終えています。来年2012-13年度（得居エレクト年度）が現行制度の最後の年度になりますので会長エレクトさんはすぐにもご検討下さい。また、2013-14年度（関口ノミニ一年度）からは、新たな“未来の夢計画”に基づく「新・補助金制度」がスタートしますので、今後の財団からのお知らせに御注意下さい。地域にロータリー精神を浸透させる絶好の機会と捕らえ、御相談下さい。



## 国際親善奨学生について

財団奨学金学友小委員会  
委員長 上野 卓 爾

国際親善奨学生という奉仕はいつ芽が出るのだろうと思いつきながら、奨学金委員会に参加してきました。以下は今年1年間の留学を終えて帰国する人たちのレポートです。

1年間イギリスで放送について学んだ女性の感想。「私はこの国際親善奨学金を海外で学びたい人々全員に推薦したい。ロータリー財団の奨学金制度のようなものは他にないと思います。今後は学んだことを生かした仕事に就ければ最良ですが、自分なりに国際親善を深めるための努力をしていきたいです。留学先では得難い体験をさせていただき、大学で学んだことは私のメディアに対する理解を深めました。ロータリー・クラブの力添えがなかったら成し遂げられなかったものです。この場をお借りしてお礼を申し上げたいと思います。」

また、韓国で学んだ別の留学生はこのように言います。「受入国にホストクラブがあることは非常に重要であると感じた。ホストクラブは通常の留学では得ることのできない多様な人々との出会いを与えてくれ、それを通してその国の人々に対する理解も深めることができる。この制度は今後も大いに活用すべきである。ある夜の例会中、ホストクラブの会長さんと日本と韓国の領土問題、いわゆる竹島問題について尋ねられ、非常に深く、親しく話し合った。私は今後も大学院で研究を進めていきたい。韓国の語学・文化・社会に精通する専門家として教育活動に従事し、両国の草の根交流を活性化し、ロータリー奨学金プログラムの理念である国際理解を形にしていきたい。」こうして地域や社会に巣立っていった学友は40年間、300人以上になります。

3月11日の東日本大震災以来、復興に向かって立ち上がった人たちや原発の安定化のために戦っている方たちに、世界中から寄せられる、がんばろうというメッセージには地球がつながっていることを考えさせられます。世界で紛争がある一方、世界の絆は赤くて、温かいものでした。日本の青年が海外で学び、また海外の留学生を受け入れることは、この絆をもっと太いものにするのではないのでしょうか。

奨学生の選考活動と1年に及ぶオリエンテーションを通じて、私たちの奨学生は奨学金を支給されるだけでなく、ロータリー第2790地区の親善大使としての役割を担って出発していることを実感しました。ロータリー財団の未来の夢計画によって奨学金制度の変更もあると思いますが、今後とも宜しくお願い致します。



## 感謝!!ロータリー財団 委員会に参加して

寄付金小委員会  
委員長 伊藤 正人

第2790地区のロータリー財団委員会に所属して、早や7年。当初は財団に関する知識はほとんどなく、アルファベットの略語の多さに戸惑いながら、委員会会議ではじっと我慢の一年。最近では表面的ながらも、財団の資金が世界中で人道的奉仕活動に活用されていることなどを説明できるようにしました。

財団委員会の先輩諸氏の真剣・誠実な取り組み姿勢や、多様な視点からの意見の交換など、自分の勉強不足・怠慢さを自覚させられました。

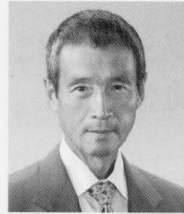
地区の財団委員会で印象に残ることは、親善奨学生候補者選考会です。申請者の熱意、優秀さに感服し、このような体験をできたことをありがたく思うと同時に、限られた候補者数に絞り込まなければならないという重責から、適切評価方法を探し出そうと、30数年ぶりに多変量解析やら線形代数の教科書を開いて勉強しなおしました。(結局、良い答えは見つけれませんでした…)

ロータリー財団に在籍して、あらためてロータリーが“世界でよいこと”をしているということを実感できました。感謝！ 感謝！

世界では、貧困や飢餓、紛争など多くの問題があり、国連機関や多くのNGOが世界各地で、これらの諸問題の改善に貢献していますが、国際ロータリーの貢献も大きなものです。財団の年次報告をご覧ください、奉仕活動の成果を確認してください。

国際ロータリーには世界各地から支援の要請(※)が多く寄せられています。すべての要請にこたえることはできませんが、“世界でよいことを”一つでも多く実行するためにロータリアンの皆様のご理解、ご協力をお願いします。

※支援の要請は、RIのオンラインデータベースProjectLINKで見ることができます。



## 平和を叶えるロータリー 平和フェロー

ロータリー平和フェローシップ小委員会  
委員長 青木 忠茂

現在、国際基督教大学(ICU)のロータリー平和センターで研究中のロータリー平和フェロー第9期生Mark Flaniganさんは、同じく研究中の3名のフェローとともに支援活動のため宮城県牡鹿半島に赴き、アメリカ政府で非常時準備と対応活動にこれまで従事した経験のなかで未曾有の惨状を目の当たりにしました。そして、ロータリー平和フェローが“超私の奉仕”の高貴な使命を帯びていることを認識し、今こそ日本がロータリー平和フェローを必要としていることを体感しました。

彼は全てのロータリー平和フェローに向け、常に平和構築を目的とした職務の中で相手の立場になって考える思いやりの心で、ともに汗をかいて活動し、宮沢賢治の「雨ニモマケズ」のように平和を追求するべきであると提言しています。

ロータリー平和フェローの支援活動の様子を  
[<http://vimeo.com/24037794> (Rotary Peace Fellows in Tohoku on Vimeo)] でご覧下さい。

ロータリー平和フェローは、毎年約50名が世界競争制で選出され、アメリカ/デューク、ノースカロライナ、イギリス/ブラッドフォード、アルゼンチン/サルバドル、スウェーデン/ウプサラ、オーストラリア/クイーンズランド、タイ/チュラロンコン、日本/国際基督教(ICU)の8大学にある7ロータリー平和センターの修士課程で分かれて研究を行ないます。

当地区は現在、ICUで研究する18名のフェローのうち第9期生Mutiarra Pasaribuさん(インドネシア)と第10期生Maria Morellさん(アルゼンチン)をホストしています。また、このプログラムに毎年25,000ドルを醸出し、世界平和実現のための指導者育成と平和の構築に邁進しています。



## 世界の平和のために… 私たちの平和プログラム

ロータリー平和センター  
ホストエリア・コーディネーター補佐  
山崎 敬生

下の写真をご覧ください。9月10日に開かれたロータリー平和フェローの歓迎会の一コマで、にこやかに笑っている面々の中に、厳しい世界選考を合格し、世界の各地から来日したばかりの10期生9名の姿があります。9月から2年間、三鷹にある国際基督教大学（ICU）で平和研究に励みます。

当地区で受け持つのが前列右から3番目のアルゼンチンから来た弁護士のマリアさんですが、彼女の研究テーマはイスラエルとパレスチナ紛争問題です。それともう一人、当地区担当の9期生ムティアラさんが前列左から2番目に写っております。彼女は母国インドネシアの女性地位向上の研究の為、小学5年生の子供連れで昨年留学しました。

国際関係と紛争解決を研究するだけでなく、人権問題、倫理と世界政治、軍縮、世界の女性問題といった幅広いテーマが平和研究に繋がっていますが、日本のICUだけでなく、世界各地に私達が設けたロータリー平和センター4ヶ所にも留学する10期生が40名程おります。

2002年にポール・ハリス没後50周年を記念して世界平和奨学金の名称で創設された試験的プログラムが、その歩みと共により重さが認識され、「ロータリー平和フェローシップ」と名を変え、今やポリオに次ぐ2番目の重要プログラムとなりました。

この奨学金で平和研究を深め卒業したフェローの数はまだ500人程に過ぎませんが、各国の政府機関、国際機関、非政府機関、ジャーナリスト等、種々の地域、場所で活動し、学友としてのネットワークを構築し始めております。

まだ目に見える効果は少ないとしても、私たちロータリアンの平和への願いを、彼等が受け継ぎ、じわじわと力をつけ、巨悪に対し立ち向かっていくことは間違いありません。

日本の34地区の中で幸いにも2790地区がこのプログラムに密接に参加できたことは偶然のなす業でしたが、それだからこそ、皆様のお力をもらい、ますます充実させていきたいと願っております。

終わりにもう一度、写真を見てください。私たちが植えた平和の種です。未来に個々が大きな美しい花を咲かせると信じています。



10期生 マリアさん(アルゼンチン)

9期生 ムティアラさん(インドネシア)

寄付者紹介(敬称略)

ロータリー財団寄付

年次寄付 (ポール・ハリス・フェロー)



佐久間 高直  
(成田RC)



時田 清次  
(市原中央RC)



丸山 定男  
(市原中央RC)

年次寄付 (マルチプル・ポール・ハリス・フェロー)



織田 吉郎  
(銚子RC)

9回目



池田 等  
(八千代RC)

8回目



市村 公道  
(成田RC)

7回目



増田 彰司  
(習志野RC)

5回目



飯生 高一郎  
(八千代RC)

4回目



緒形 郁夫  
(上総RC)

4回目



沖津 光久  
(上総RC)

4回目



鈴木 幸平  
(市原中央RC)

4回目



山田 弘一  
(上総RC)

4回目



斉藤 弘  
(習志野中央RC)

3回目



遠藤 章雄  
(八千代RC)

2回目



風間 茂  
(八千代RC)

2回目



高橋 啓子  
(市原中央RC)

2回目



山崎 幸男  
(市原中央RC)

2回目



飯田 正雄  
(成田RC)

1回目



渡邊 敏美  
(八千代RC)

1回目

東日本大震災復興基金



大倉 崇  
(市原中央RC)

1回目

米山記念奨学会寄付

米山功労者



中野 尚宏  
(習志野中央RC)

18回目



市村 公道  
(成田RC)

11回目



大岩 将道  
(銚子RC)

4回目



遠藤 章雄  
(八千代RC)

3回目



秋葉 成治  
(八千代RC)

2回目



鶴澤 仁智  
(八日市場RC)

2回目



風間 茂  
(八千代RC)

2回目



小林 定雄  
(成田空港南RC)

2回目



斉藤 弘  
(習志野中央RC)

2回目



鶴野 航三  
(八日市場RC)

2回目



安宅 照男  
(八千代RC)

1回目



江頭 泰利  
(八千代RC)

1回目



高田 一行  
(成田空港南RC)

1回目



中島 貞好  
(八千代RC)

1回目

新ロータリアン(敬称略)



高瀬 幸雄  
(銚子RC)

電気工事  
7月6日入会



箕輪 貴之  
(市原RC)

資源再利用  
7月6日入会



伊東 弘樹  
(習志野中央RC)

内装仕上  
8月4日入会



高橋 等  
(習志野中央RC)

運送業  
8月4日入会



丸岡 晋  
(成田RC)

空港管理  
8月26日入会



松田 政春  
(鋸南RC)

民宿管理人  
9月1日入会



梅澤 博明  
(船橋RC)

司法書士  
9月6日入会



金森 義夫  
(船橋RC)

普通銀行  
9月6日入会



高橋 加津美  
(市原中央RC)

税理士  
9月6日入会



大門 三之  
(旭RC)

雑貨他卸小売  
9月9日入会



三宅 廣  
(千葉南RC)

建物売買業  
9月9日入会



児玉 隆晴  
(柏RC)

弁護士  
9月21日入会



松丸 隆一  
(柏RC)

税理士  
9月21日入会



斉藤 賢治  
(習志野中央RC)

牛乳販売  
9月22日入会

## 行事予定 (11月)

5日(土)	地区大会第1日日本会議 R I 会長代理歓迎晩餐会	13:00~ 18:00~	かずさアカデミアホール オークラアカデミアパークホテル
6日(日)	地区大会第2日日本会議	9:30~	かずさアカデミアホール
14日(月)	クラブ研修委員会	18:00~	京葉銀行文化プラザ
16日(水)	ロータリー財団委員会	18:00~	京葉銀行文化プラザ
20日(日)	次期ガバナー補佐会議		ホテル ザ・マンハッタン
23日(水)	ロータリー財団地域セミナー	10:00~	大阪国際会議場
24日(木)	ロータリー財団メジャードナー午餐会 ガバナー会 ガバナー・エレクト研修セミナー(GETS)	12:00~ 14:00~ 14:00~	大阪リーガロイヤルホテル 大阪リーガロイヤルホテル 大阪リーガロイヤルホテル
	R I 会長歓迎晩餐会	18:00~	大阪リーガロイヤルホテル
25日(金)	ロータリー研究会本会議第1日目	9:00~	大阪国際会議場
26日(土)	ロータリー研究会本会議第2日目	9:00~	大阪国際会議場

## 文庫通信 (288・289号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下の資料のご紹介を致します。

### ～ 地区大会等の記録から～

- ◎「よい生き方ができる組織の増強を/地域社会と世界平和のために『挑戦』を」  
田中作次 2011 2P (D.2580/D.2770)
- ◎「R I 理事会報告・財務見直し5ヶ年計画」 黒田正宏 2011 3P (第39回ロータリー研究会報告書)
- ◎「国際ロータリーの現状とこれからのロータリー」 小沢一彦 2011 3P (D.2560)
- ◎「新しい長期計画とクラブの活性化」 南園義一 2011 5P (D.2780)
- ◎「職業奉仕の原点」 深川純一 2011 3P (D.2580)
- ◎「『地域を育み、大陸をつなぐ』の実践-国際奉仕への取り組み(シンポジウム)」  
塚原房樹(コーディネーター) 2011 14P (D.2510)
- ◎「元米山奨学生として」 徐重仁 2011 2P (D.2780)
- ◎「中国人から見た日本の現状」 張旭梅 2011 7P (D.2800)

### ～ 地区大会記念講演より～

- ◎「有田の伝統を語る(対談)」 14代酒井田柿右衛門 2011 7P (D.2740)
- ◎「夢を造る」 安藤忠雄 2011 4P (D.2580)
- ◎「一隅を照らす」 半田孝淳天台座主 2011 6P (D.2600)
- ◎「遺言書を書いて千日回峰行」 上原行照師大阿闍梨 2011 5P (D.2600)
- ◎「いくつもの壁にぶつかりながら『19歳・児童売春撲滅への挑戦』」 村田早耶香 2011 4P (D.2780)
- ◎「日本のこれから、日本人のこれから」 藤原正彦 2011 16P (D.2530)
- ◎「アジア大交流時代の幕開けと日本人」 浜田和幸 2011 7P (D.2560)
- ◎「ソフトパワー-大国を目指して～山形からの可能性」 結城章夫 2011 7P (D.2800)
- ◎「CO2貯留研究の現状と課題」 村井重夫 2011 12P (D.2800)

[上記申込先:ロータリー文庫(コピー/PDF)]

#### ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F TEL: 03-3433-6456 FAX: 03-3459-7506  
http://www.rotary-bunko.gr.jp 開館 午前10時～午後5時 休館 土・日・祝祭日

## 例会場変更のお知らせ

第2分区「船橋みなとロータリー・クラブ」は、三井ガーデンホテル船橋ららぽーとの閉館に伴い2011年11月1日より例会場が下記に変更となります。

### 船橋グランドホテル

〒273-0005 船橋市本町7-11-1 TEL 047-425-1121 FAX 047-424-9488

R.I. 第2790地区 (千葉) 2011年9月出席・会員数報告

分 区	クラブ名	出席率 %	例会数	会 員 数				
				7/1	女	当月	女	増減
第1分 区	市 川	100.00	5	47	0	47	0	0
	市 川 東	100.00	4	41	0	40	0	-1
	市 川 南	67.10	4	16	1	17	1	1
	浦 安	90.60	5	42	0	42	0	0
	市川シビック	84.30	3	36	0	35	0	-1
	浦安ベイ	76.00	5	21	0	21	0	0
第2分 区	船 橋	96.74	4	23	0	25	0	2
	船 橋 西	85.77	4	45	4	47	4	2
	鎌ヶ谷	74.29	5	25	2	24	2	-1
	船 橋 東	89.45	5	26	2	29	2	3
	船 橋 南	98.75	4	21	2	21	2	0
船橋みなと	88.73	4	26	7	25	7	-1	
第3分 区 A	千 葉	91.08	3	65	0	69	0	4
	新 千 葉	80.16	3	49	0	49	0	0
	千 葉 西	85.84	4	50	4	50	4	0
	千 葉 中 央	77.24	5	36	0	36	0	0
	千 葉 幕 張	80.60	4	34	4	34	4	0
	千 葉 東	79.50	3	32	4	32	4	0
	千 葉 若 潮	77.10	4	29	0	28	0	-1
第3分 区 B	千 葉 南	91.38	4	34	4	37	5	3
	市 原	79.55	4	43	3	44	3	1
	千 葉 港	80.77	4	29	0	29	0	0
	市 原 中 央	75.48	5	51	1	52	2	1
	千 葉 北	76.10	4	23	1	24	1	1
千 葉 緑	87.50	4	25	2	26	2	1	
第4分 区	木 更 津	80.93	5	41	4	43	4	2
	上 総	79.54	5	18	0	20	0	2
	富 津	89.71	4	16	1	17	1	1
	富 津 中 央	85.87	5	20	0	20	0	0
	木 更 津 東	86.41	4	44	0	44	0	0
	君 津	94.87	3	34	2	41	3	7
	袖ヶ浦	90.12	3	26	3	27	3	1
	富津シティ	79.50	4	17	0	17	0	0
第5分 区	館 山	90.65	4	52	3	52	3	0
	鴨 川	77.70	4	29	4	29	4	0
	勝 浦	86.84	3	38	5	38	5	0
	千 倉	77.80	3	15	1	15	1	0
	鋸 南	85.70	5	14	1	15	1	1
館山ベイ	75.12	4	22	0	22	0	0	
第6分 区	茂 原	84.62	5	58	2	59	2	1
	東 金	89.28	4	21	0	21	0	0
	大 原	77.80	5	14	1	15	1	1

分 区	クラブ名	出席率 %	例会数	会 員 数				
				7/1	女	当月	女	増減
第6分 区	大 多 喜	79.50	4	11	1	11	1	0
	成田空港南	86.59	4	40	0	41	0	1
	茂 原 東	81.81	4	23	2	22	2	-1
	茂 原 中 央	80.68	4	23	2	23	2	0
	大 網	71.09	4	32	3	32	3	0
	東金ビュー	69.60	5	27	1	27	1	0
第7分 区	銚 子	90.85	4	42	2	42	2	0
	旭	75.00	4	38	1	41	1	3
	八日市場	83.50	4	46	2	46	2	0
第8分 区	銚 子 東	88.34	4	29	0	36	0	7
	佐 原	89.00	5	48	0	47	0	-1
第9分 区	多 古	83.93	4	15	0	16	0	1
	小 見 川	86.25	4	20	0	20	0	0
	佐原香取	90.90	3	26	0	26	0	0
	成 田	88.94	4	58	0	61	0	3
第10分 区	八 街	93.50	4	36	1	39	1	3
	印 西	82.99	4	26	0	26	0	0
	白 井	91.00	3	15	0	15	0	0
	富 里	74.69	4	28	0	27	0	-1
	成田コスモポリタン	79.99	4	60	0	61	0	1
	柏	87.40	4	45	8	48	8	3
	我孫子	82.60	4	25	0	25	0	0
第11分 区	柏 西	90.19	5	51	3	54	4	3
	柏 東	90.00	5	20	1	20	1	0
	柏 南	93.00	4	29	4	30	4	1
	習 志 野	66.51	4	35	1	35	1	0
	八 千 代	85.25	4	49	0	49	0	0
	佐 倉	70.00	5	13	2	14	2	1
	八千代中央	86.10	4	27	0	27	0	0
	四 街 道	76.10	4	22	3	22	3	0
第12分 区	習志野中央	79.20	5	41	6	45	6	4
	佐倉中央	61.53	4	13	2	13	2	0
	松 戸	84.62	4	51	0	52	0	1
	松 戸 東	92.35	4	53	0	52	0	-1
	松 戸 北	85.70	4	35	0	35	0	0
第13分 区	松 戸 中 央	82.82	4	37	3	37	3	0
	松 戸 西	76.81	4	22	0	23	0	1
	野 田	83.00	3	50	4	51	4	1
	流 山	81.00	5	19	4	20	4	1
	野 田 東	81.25	4	32	0	32	0	0
	流山中央	77.78	4	21	2	21	2	0
野田セントラル	80.77	3	25	0	26	0	1	

クラブ数	84R.C.	2011年7月1日	地区会員数	2,706人	当月平均出席率	84.50%
		2011年9月末日	地区会員数	2,768人	増減	62
		2011年7月1日	地区女性会員数	126人	女性会員増減	4
		2011年9月末日	地区女性会員数	130人		

**物故会員** (敬称略)



竹内 能 一 (松戸北R.C.)  
 逝去日: 2011年9月11日 (享年86歳)  
 入会日: 1985年  
 ロータリー歴  
 2001 ボールハリスフェロー  
 2007 米山功労者

ガバナー月信Vol.4 10月号の訂正  
 8月末会員数 八千代R.C. 49人  
 2011年8月末 地区会員数 2,756人 増減+50人  
 クラブからの報告により訂正して  
 謹んでお詫び申し上げます。

11月のロータリーレート  
78円